

彩北広域清掃組合 議会開催される

七月二十七日に、彩北広域清掃組合議会が開催され、羽生市議会から選出されている石森正雄議長、岡戸稔議員、吉田文則議員、藤田肇議員、蜂須直巳議員の五名の組合議会議員が出席いたしました。本会議では、上程された議案の審査や一般質問が行われました。

彩北広域清掃組合議会とは

一般廃棄物の処理施設や処分施設、余熱利用施設などを広域で建設するために、羽生市・行田市・吹上町・南河原村の二市一町一村で組織する一部事務組合が彩北広域清掃組合であり、この組合の議会は彩北広域清掃組合議会といえます。

各市町村の組合議員は、各議会議員から選挙することになっており、定数は十七名、選出区分は、羽生市五名、行田市七名、吹上町三名、南河原村二名となっています。

第四区議長会主催の 議員研修に参加

七月二十七日に埼玉県市議会議長会第四区議長会主催による議員研修に市議会議員が参加しました。

研修は、八潮市の市民文化会館「メセナ」で午後二時から開催され、元全国都道府県議会議長会議事調査部長野村稔氏による講演「地方議会の活性化へ向けて」が行われました。

九月定例会から 対面質問へ

羽生市議会では、いままでも市議会議員の議案質疑や一般質問は、登壇し議員席・傍聴席に向かって行っていました。行政に対する質疑や質問は、執行部に向かって行うべきという考えにたち、本年九月定例会から議員席側に質問席を設け、対面質問を行う方式に変わります。

なお、委員長報告や討論はいままでどおり答弁席で行う

こととなります。



六月定例市議会傍聴者数
十四日……二十二名
十五日……二十六名
十六日……五十二名
計 百名でした。



傍聴に見えた市民の皆さん

審議案件と その結果

(六月定例市議会)

議員提出議案

六月二十二日 原案可決

議案第三号議案 容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書

議案第四号議案 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

市長提出議案

六月九日 承認

議案第三十二号 専決処分の承認を求めることについて

(一)

議案第三十三号 専決処分の承認を求めることについて

(二)

議案第三十四号 専決処分の承認を求めることについて

(三)

六月二十二日 原案可決・同意

議案第三十五号 羽生市事務手数料徴収条例の一部を改正する条例

議案第三十六号 平成十六年度羽生市一般会計補正予算

第一号

議案第三十七号 平成十六年度羽生都市計画事業南羽生土地区画整理事業特別会計補正予算 第一号

議案第三十八号 平成十六年度羽生都市計画下水道事業特別会計補正予算 第一号

六月二十二日 諮問第一号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

六月二十二日 請願・陳情

請願第一号 国に「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」の提出を求める請願

陳情第一号 清水卯三郎の胸像建立に関する陳情 (採択)

陳情第二号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情 (趣旨採択)

(採択)

